

65 歳以上および条件を満たす 60～65 歳の人が該当

# 高齢者インフルエンザ予防接種

次の対象者で、希望する人にインフルエンザ予防接種を行います。義務接種ではありません。

**対象者** 接種当日 65 歳以上の市民  
60 歳以上 65 歳未満の人で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活行動が極度に制限される程度の障がい有する人、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する身体障害者手帳 1 級に相当する人

**接種期間** 10 月 1 日(月)～平成 25 年 1 月 31 日(木)

**接種回数** 1 回

**持物** 健康保険証

**接種費用** 自己負担金 1,000 円

生活保護受給者は接種費用が免除されます。生活福祉課が発行する生活保護受給証明書を、接種時に医療機関窓口提出してください。

※低所得者・非課税世帯の接種費用免除はありません

※市内実施医療機関以外や市外医療機関での接種は全額自費となります。市外の病院・施設などに入所の場合、保健センターにお問い合わせください。

※接種後の償還払いは、ありません。

※65 歳以下の人を対象とした季節型インフルエンザ予防接種に関しては、任意予防接種となりますので、希望する人は自費で接種してください。

**問合** 保健センター (☎33・8181)

## ■ 予防接種実施医療機関

医療機関名	住所	電話番号
あさくまクリニック虫取診療所	虫取町 1-6-3 8	33・6401
あずま医院	池園町 1 4-1 8	32・0897
油谷クリニック	豊中町 2-5-10	32・5111
泉大津市立病院 (要予約)	下条町 1 6-1	32・5489
伊藤胃腸科・内科	池浦町 4-2-25	22・0230
井庭医院	田中町 2-2 4	21・0443
うえにし耳鼻咽喉科クリニック	二田町 1-13-13 あすと松ノ浜 2 階	33・0724
うちだこどもクリニック	旭町 2 2-6 4 SA ビル 2 階	20・6360
戎野内科医院	東助松町 1 丁目 7-3	32・5511
小川医院	東豊中町 1-5-55	45・3463
沖本クリニック	旭町 2 3-3 8	31・3380
片岡泌尿器科クリニック	寿町 3-3 4	20・5123
上條診療所	森町 2 丁目 3-8	32・1271
かやのき内科医院	上之町 6-2 3	22・0378
かわい病院	豊中町 2 丁目 6-5	21・6222
川島整形外科	池浦町 4-5-41	23・5600
川口クリニック	なぎさ町 6-1-5 0 3	32・0050
川知内科クリニック	池浦町 4-5-10	20・6800
川端医院	戎町 5-9	32・2580
きむら耳鼻咽喉科クリニック	東助松町 2-6-2-1	20・0181
塩田内科医院	東豊中町 1-12-6	45・1391
重信内科	豊中町 3-2-35	22・2233
柴谷内科	昭和町 1-1	32・2384
杉本クリニック	助松町 1 丁目 2-1 5	20・1585
高橋内科歯科クリニック	寿町 9-3 0	23・3432
竹原医院	下条町 1 8-1 7	22・2255
田中内科クリニック	松ノ浜町 2-7-28	33・2671
寺本医院	旭町 1 2-1 2	32・1848
助松団地診療所	助松団地 3-11	32・5776
中医院	田中町 9-16	32・1578
中瀬クリニック	楠町東 1-1	21・2501
中谷クリニック	二田町 2-3-23	23・3311
永野医院	上之町 7-34	32・1075
長野クリニック	二田町 1-12-8	32・3234
長本医院	東助松町 1 丁目 1 2-9	32・1280
西本医院	田中町 4-24	23・0070
原病院	東助松町 1 丁目 7-1	21・6616
平山胃腸科・内科	松ノ浜町 1-1-4	33・6017
ふじいクリニック	池園町 14-3	20・0224
三浦クリニック	松之浜町 2-2-8	21・6081
三瀬医院	東豊中町 3-18-1	44・3104
宮崎耳鼻咽喉科	池浦町 1-2-18	20・0888
村上クリニック	旭町 18-3 アルザ泉大津	31・2202
東雲八木診療所	東雲町 2-1 3	32・7776
やまだクリニック	曽根町 3-9-33	33・8882
吉川病院	春日町 2-1 0	32・3666
吉田内科クリニック	森町 1 丁目 3-2 5	31・1988

# 文化祭開催

芸術の秋を彩る文化祭行事が、織編館ギャラリーや市民会館などで開催されます。文化祭は、市民文化の向上と交流を図るために開催されているもので、市民の皆さんが余暇を利用し制作した作品や学ばれた成果を発表する場です。 問合 生涯学習課 (市役所 3 階)

部 門	日 程	時 間	場 所	要 項
市展	前期 11/7 (木) 11/9 (金)・10 (土) 11/11 (日)	午後 3 時～7 時 搬入受付	織編館ギャラリー	作品募集要項は、広報いずみおおつ 8 月号に掲載。出展申込締切は 10/28 (金)。 ※搬出日は前期・後期ともに最終日の日曜日午後 5 時～6 時
		午前 10 時～午後 7 時 展示		
		午前 10 時～午後 5 時 展示		
	後期 11/14 (木) 11/16 (金)・17 (土) 11/18 (日)	午後 3 時～7 時 搬入受付		
前期 (書・写真・陶芸) 後期 (洋画・日本画)	11/16 (金)・17 (土) 11/18 (日)	午前 10 時～午後 7 時 展示	市民会館 第 1・2 会議室 第 3・4 会議室	絵画・書写の展示
		午前 10 時～午後 5 時 展示		
		午後 4 時～ 表彰		
	11/18 (日)	午後 4 時～ 表彰		
学童展	11/22 (木)	午前 10 時～午後 7 時 展示	市民会館 第 1・2 会議室 第 3・4 会議室	絵画・書写の展示
	11/23 (金)	午前 10 時～午後 7 時 展示		
	11/24 (土)	午前 10 時～午後 4 時 展示		

部 門	日 程	時 間	場 所	問合など
大正琴の集い	10/21 (日)	午後 1 時～3 時	市民会館小ホール	川端智美 (☎33・9808)
日本舞踊の会	10/28 (日)	午前 11 時～午後 5 時	市民会館大ホール	竿下茂美 (☎21・7304)
菊花展	10/28 (日)～11/9 (金)		東雲公園	寒竹春 (☎33・4354) ※天候により開催日変更あり
童謡唱歌の会	11/10 (土)	午後 2 時～4 時	市民会館小ホール	木村英彦 (☎21・9877)
謡曲の会	11/11 (日)	午後 1 時～4 時	市民会館小ホール	奥信雄 (☎31・2464)
市民短歌の会	11/16 (金)	午後 1 時～5 時	市役所 3 階大会議室	題自由。1 人 1 首 (31 文字)。締切 11/1 (木)までに森与一 (☎39・7582 助松町 3-9-40-801) まで。
秋に唄う人生の ドラマ・シャンソン	11/17 (土)	午後 1 時～5 時	市民会館小ホール	岸良充 (☎21・2579)
泉大津市吹奏楽団 第 41 回 定期演奏会	11/18 (日)	午後 1 時 30 分～4 時	市民会館大ホール	岩田雅之 (☎090・3679・5784)。入場料 500 円
箏曲の会	11/18 (日)	午後 1 時～4 時	市民会館小ホール	下村弘子 (☎32・3593)
市民俳句の会	11/21 (木)	午後 1 時～5 時	市役所 3 階大会議室	兼題 [冬支度] 当季雑詠、他に当日席題あり。締切は当日午後 1 時 30 分。七句出句。詳細は多田羅初美 (☎21・2779)
市民茶会	11/23 (金) 11/24 (土)	午前 10 時～午後 4 時 午前 10 時～午後 3 時	市民会館 やわらぎホール	茶華道連合会・瀬良垣正弘 (☎090・3923・5907)。茶券 300 円。華道展は入場無料。
華道展	11/23 (金) 11/24 (土)	午前 10 時～午後 4 時 午前 10 時～午後 3 時	市民会館 やわらぎホール	
婦人会手芸展	11/23 (金) 11/24 (土)	午前 9 時～午後 4 時 午前 9 時～午後 3 時 30 分	市民会館 市民研究室	岸本記久江 (☎33・3866)
詩吟の会	11/25 (日)	午前 9 時 30 分～午後 5 時	市民会館小ホール	油谷保和 (☎33・2653)

# 介護認定調査員 発達相談員 募集！

## ■ 介護認定調査員 (非常勤嘱託員)

**雇用期間** 11 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日 (ただし更新あり。最長 5 年)

**勤務時間** 午前 9 時～午後 5 時 (月～金曜日の間で 4 日間)

**業務内容** 要介護認定申請に基づいて高齢者の自宅や入院先などを訪問し、厚生労働省が定める要介護認定調査

**応募資格** 60 歳未満 (定年は 60 歳) で、介護支援専門員・看護師・介護福祉士・訪問介護員 (2 級) のいずれかの資格を有し、介護保険認定調査員もしくは保有資格の実務経験が 1 年以上ある人

**採用人数** 1 人

**報酬** 月額 14 万 9,000 円

**選考方法** 提出書類による審査および筆記試験・面接試験 (試験日は 10 月 27 日(土))

**申込・問合** 10 月 5 日(金)～24 日(木)に、履歴書・資格の証明書 (写)・「志望動機・自己 P R」の作文 (400 字以内。A 4 サイズ原稿用紙に鉛筆自筆で) を高齢介護課 (市役所 1 階 8 番窓口) へ持参

## ■ 発達相談員 (非常勤嘱託員)

**雇用期間** 11 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日 (更新あり)

**勤務時間** おおむね週 29 時間

**業務内容** 保育所の巡回発達相談、育児相談 (児童家庭相談を含む)・指導および事務

**応募資格** 60 歳未満 (定年は 60 歳) で、「臨床心理士」、「臨床発達心理士」の資格を有する人、または学校教育法に基づく大学で、児童福祉・社会福祉・児童学・心理学・教育学・社会学を専攻する大学院を修了し、1 年以上の乳幼児発達相談および障がい児発達相談の経験がある人

**採用人数** 1 人

**報酬** 月額 18 万 500 円

**選考方法** 提出書類による審査および筆記試験・面接試験 (試験日は 10 月 27 日(土))

**申込・問合** 10 月 5 日(金)～24 日(木)に、履歴書・資格の証明書 (写)・「志望動機・自己 P R」の作文 (400 字以内。A 4 サイズ原稿用紙に鉛筆自筆で) を児童福祉課 (市役所 1 階 3 番窓口) へ持参

## 「年金型生命保険金」の給付を受けた人へ

# 特別返還金

の給付を実施します。

「遺族が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分については、所得税の課税対象にならない」とする最高裁判所の判決 (平成 22 年 7 月 6 日) を受け、相続などに係る生命保険契約などに基づく年金の税務上の取り扱いが変更になりました。

これにより、過去 5 年以内の各年分について、所得税および市・府民税が納めすぎとなっている人に還付手続を行っていただき、還付を行ってきました。

そして、平成 12 年以後の各年分について、納めすぎとなっている所得税に相当する額を特別還付金として支給する法律改正がされたことを受け、本市でも、納付済みの市・府民税のうち、相続税との二重課税により納めすぎとなった税額相当分について、通常の過去 5 年分の還付に加え、5 年を超える部分 (平成 13 年度以後の市・府民税に限る) を「特別返還金」として支給する制度を創設しました。

## 「特別返還金」制度の詳細

### 対象者

平成 12 年以後において生命保険契約などに基づく年金を受給していた人で、その所得に対する市・府民税を納税

していた人。具体的には、次のいずれかに該当する人です。

▷年金型保険 (死亡保険金を年金形式で受給していた人)  
▷学資保険 (学資保険の保険契約者がお亡くなりになったことに伴い、養育年金を受給していた人)  
▷個人年金保険 (個人年金保険契約に基づく年金を受給していた人)

**受付期間** 平成 25 年 1 月 31 日まで

### 申請の方法

事前に電話で確認のうえ、必要書類を持参し、税務課へ申請。税務署への特別還付金請求とは別に市への申請が必要です。

### 必要書類

①生命保険会社から提供された所得の変動が確認できる書類  
②税務署長による所得税の特別還付金支給決定通知書および計算明細書の写し  
③申請対象の各年度の納税通知書  
④振込先がわかるものなど

**問合** 税務課市民税係 (市役所 1 階 7 番窓口)





年の夏は、オリンピック中継に夢中になり寝不足が連日続いた人も多かったのではないだろうか。

人間の持てる力の限界に挑戦する姿は、心から感動を覚えます。さらに日本が過去最高の38個のメダルを獲得となると、深夜にもかかわらずリアルタイムで熱心に応援したくなるのも当然です。すべての競技のひとつひとつにドラマがあり、そこに親子・兄弟姉妹夫婦などの家族、友だち、師弟、同窓、同郷、そして、チームメイトなど人と人とのつながりが、より感動を与えてくれました。それは、メダルの色や勝敗を超越したものです。チームや団体での競技にいつそうの感動を覚えるのも、そのつながりを強く感じられる

からでしょう。

その中でも競技を終えた直後の選手が、支えてくれた人たちに「感謝」の言葉をインタビューで伝える姿には、清々しさを覚えました。オリンピックの舞台に立つまでには、わたしたちの想像をこえる過程があり、それが競技に凝縮されているからこそ、選手からの素直な感謝の言葉に、わたしたちは純粋に共感できるのだと思います。改めて、人とのつながりのありがたさを考えたり、身近な人への感謝の言葉を伝えたりする機会を大切にしなければならぬと思います。

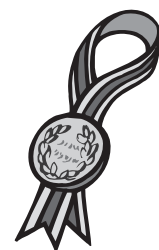
そしてもう一つ、オリンピック期間中に広島と長崎に原爆が投下されて67回目の8月6日、9日を迎えています。平和であることの尊さにも感謝

ひと

「感謝」の気持ちを言葉で伝えていきますか

考えよう・人権

人間が人間らしく生きるために、すべての人が等しく持っている権利、「人権」について考えるコラムです。



## 新しい国民病?? 「脂肪肝」

近年、脂肪肝の患者は増加しており、一説には 1,000 万人以上とも言われ、糖尿病に次ぐ新しい「国民病」となりつつあります。健康診断や人間ドックで、脂肪肝と指摘を受けたことはありませんか？ また、そのまま放置してはいませんか？ 今回のテーマは「脂肪肝」です。

### ■脂肪肝を放置すると、がんに進捗することも

肝臓に脂肪がたまり過ぎた状態の脂肪肝。正常な肝臓は赤茶色ですが、脂肪肝は細胞に脂肪が集まっているため、バターのように白く見えます。血液検査で、肝機能に関する AST (GOT) や ALT (GPT) の値が 31 以上の場合は脂肪肝の可能性があり注意が必要なのですが、脂肪肝には目立った自覚症状がないため放置されがちなのが現状です。脂肪肝を放置しておくと、慢性肝炎から肝硬変、肝がんなどに進行し、最悪の場合は回復不能になること

もあります。

### ■脂肪肝は生活習慣病と思って

脂肪肝には、アルコール性脂肪肝と非アルコール性脂肪肝の 2 つがあります。つまり、お酒をあまり飲まない人でも脂肪肝になりうるということです。脂肪肝になる人は、肥満や糖尿病、脂質異常症といった他の生活習慣病が背景にあることが多く、偏食や運動不足も影響します。予防には、野菜中心のバランスのとれた食事と適度な量の運動、すなわち生活習慣病対策が有効です。年に 1 回は特定健診を受け、肝機能のチェックもしましょう。

また、脂肪肝の指摘を受けたら放置せず、改善に向けて取り組みを始めましょう。

## 泉大津市虐待相談ホットライン

☎0800-200-0213

(通話料無料)

平日 (土・日曜日、祝日、年末年始は除く) の  
午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分

●大阪府内からの固定電話、携帯電話、および PHS のご利用が可能です (IP 電話 (050) からはご利用できません)

●上記時間外の児童虐待に関する通報は、

夜間休日虐待通告専用電話＝

☎072・295・8737 (平 日  
午後 5 時 45 分～翌朝 9 時まで、  
ならびに土・日曜日、祝日、  
年末年始) におかけください。



近年の高齢化社会の進展や家族・地域社会の変化などさまざまな要因により、高齢者虐待や児童虐待の相談件数は、全国的に増え続けています。虐待は、虐待を受けた人の身体ばかりでなく、心をも深刻に傷つける重大な人権侵害です。

市では、これらの虐待について関係機関が連携し対応するネットワークをつくり、被虐待児 (者) の安全確保と家族への支援を行います。早期の発見と支援のため、児童虐待・高齢者虐待・障がい者虐待に対する総合相談窓口として、虐待ホットライン (通話料無料) を開設します。【もしかして虐待?】と

## 虐待ホットライン



もしかして虐待? と思ったら...

思ったら、早めにご連絡いただきますようお願いいたします。

### 虐待とは

▽身体的虐待: 身体に外傷が生じる、または生じるおそれのある暴行を加えること

▽ネグレクト: 食事を与えない、長時間放置するなど、監護を著しく怠ること

▽心理的虐待: 暴言や拒絶的な対応をするなど著しい心理的外傷を与える言動を行うこと

▽性的虐待: わいせつな行為をする、またはわいせつな行為をさせること

▽経済的虐待: 本人の財産を不当に処分すること

問合 児童福祉課 (市役所 1 階 3 番窓口)

## 障害者虐待防止法が施行されました。

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」(障害者虐待防止法) が 10 月 1 日から施行されました。

この法律は、障がい者を虐待という権利侵害から守り、尊厳を保持しながら安定した生活を送ることができるよう支援することを目的として整備されました。

この目的を達するために、障がい者に対する虐待の発生予防から、虐待を受けた障がい者が安定した生活を送れるようになるまでの各段階において、障がい者の権利擁護を基本に置いた切れ目のない支援を、以下の点に留意しながら行っていきます。

### ■虐待の未然防止

虐待は被虐待者の尊厳を著しく傷つけるものです。虐待が発生してから対応よりも、虐待を未然に防止することが重要です。このため、障害者虐待防止法の周知に努め、障がいや障がい者虐待に関する正しい理解の普及を図りま

す。

### ■虐待の早期発見・早期対応

障がい者虐待への対応は、問題が深刻化する前に早期に発見し、障がい者や養護者などに対する支援を開始することが重要です。このため、保健・医療・福祉・労働などの関係者ととも、虐待問題に対する意識を高く持ちながら、虐待の早期発見に努めます。

### ■障がい者の安全確保

障がい者虐待の事案の中には、障がい者の生命に関わるような緊急的な事態もあると考えられ、そのような状況下での対応は一刻を争うことも想定されます。このようなときには、障がい者本人の自己決定が難しい場合や養護者との信頼関係を築くことができない場合であっても、入院や入所など障がい者の安全確保を最優先に行います。

なお、本市においては、障がい福祉課が「泉大津市障がい者虐待防止センター」として、障がい者に関する虐待の通報窓口や相談、指導、広報などの業務を担っていきます。

問合 障がい福祉課 (市役所 1 階 10 番窓口)





## 水「大阪880万人訓練」に市内幼稚園・小・中学校も参加 水平避難訓練を実施しました

災害初期行動について、災害発生時の情報をもとに、普段から考えてもらうための「きっかけ」を提供する「大阪880万人訓練」が、9月5日府内全域で行われました。

本市でも、市内各小学校が避難訓練を行い、浜小学校では、地震・津波を想定し5・6年生の児童約250人が、小学校から東雲公園（市役所横）まで徒歩で移動する水平避難訓練を実施しました。児童たちは、先生の指示に従い有事に備え真剣な表情で避難訓練に参加していました。



## オ池上曽根弥生学習館「草木染めでバンダナをつくろう」開催 オリジナルバンダナが完成

8月22日、弥生学習館で約30人の親子連れなどが参加し、「草木染めでバンダナをつくろう」を開催しました。

参加者たちは、初めに講師から完成までの工程を聞いたのち、思い思いに作業に取りかかりました。作品は、色やデザインが一つとして同じ物がないオリジナル作品となり、それぞれが魅力のある楽しい作品となっていました。



## や織編館「夏休み子ども手織り体験」開催 ったあ！きれいに織れました

織編館では8月6日～16日まで、主に小学生36人が参加し、手織り機で「真田ひもを織ってみよう」にチャレンジしました。初め経糸の色を選び、緯糸を上手に交差し、片足で踏み木を押しながら根気よく織り上げ、見事に自分だけの真田ひもを仕上げました。参加者からは、「幅が細くなったたり太くなったたりしたが、きれいなもように仕上がってうれしい。またやりたい」などの感想がありました。



写真左から、消防長、野上さん、久保田さん

## 心人命救助者に感謝状を贈呈 心肺機能停止者にAEDを活用し救助

9月8日、消防本部では、心肺機能停止状態の女性に対し、迅速・的確にAED（自動体外式除細動器）を活用した救命処置を行い、傷病者を社会復帰させた野上さつきさん（板原町）、久保田芽里さん（清水町）へ感謝状と記念品の贈呈を行いました。

これは5月24日午後11時30分ごろ、泉大津駅の改札口付近で市内在住の女性（62歳）が急に意識を失い倒れ、帰宅途中の野上さんが倒れた女性に声をかけたが反応が無いため、すぐに駅員に伝え救急車の依頼をしました。同じく帰宅途中の久保田さんが異変に気づき、女性に近寄り意識などを確認したところ、呼吸・脈拍が感じられなかったため、駅員にAEDを持ってきてもらうよう依頼、野上さんに気道確保をお願いし、胸骨圧迫を実施、AEDの到着後ガイダンスに従い施行、心拍が再会したので救急車の到着を待ち引き継ぎました。女性は一命を取りとめ、入院治療後無事社会復帰しました。



## 市PR用毛布「アート・ブランケット」を発表 役所1階ロビーに展示中!!

PR用毛布「アート・ブランケット」が、市役所1階ロビーに展示されています。

これは、日本毛布工業組合（旭町・森口和信理事長）が、国内最大の毛布産地である泉大津の知名度を高めるとともに、毛布の可能性を国内外に向けてアピールするため、本市が補助し新たなPR用毛布を作製したものです。

毛布は、フィンセント・ファン・ゴッホ作「夜のカフェテラス」、ジャック＝ルイ・ダヴィッド作「サン・ベルナル峠を越えるナポレオン・ボナパルト」、葛飾北斎作「神奈川沖浪裏」という世界的にも有名な絵画を色鮮やかにプリントしたもので、家庭で一般的に使用されている140cm×200cmのサイズです。市役所を訪れた際は、ぜひご覧ください。

# まちの話題

Izumiotzu Town Topics



泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。



## 給食楽しみ、食欲全開！ 市立小学校におづみん食器が登場

9月6日、市立小学校の給食にマスコットキャラクター「おづみん」がプリントされた「おづみん食器」が初登場。この日、戎小学校の子どもたちは、心待ちにした「おづみん食器」にのせられたおかずを「前よりおいしくなった」「食欲全開」とおいしそうに味わっていました。

「おづみん食器」は、教育委員会が2学期か



ら全小学校の給食食器の一新を決めたことを受け、各小学校の栄養教諭らが「食への関心や泉大津への親しみを持って欲しい」とデザインを考案しました。また、今回導入した食器は樹脂製で、耐熱性・保温性に優れており、熱いおかずでも「（食器が）持ちやすい」、「（おかずが）冷めにくい」などと使いやすさも評判です。



## 子どもたちに夢を伝えたい 五輪帰りの新竹優子選手が体操教室で指導

8月25日、ロンドン五輪女子体操競技に出場した新竹優子選手が所属する羽衣体操クラブで夏休み体操教室を開催しました。

教室には3歳児から小学生まで約130人が参加、五輪帰りの新竹選手もコーチとして参加してくれました。新竹選手は平均台の歩き方や前転、後転の指導を担当。身ぶり手ぶりを交えて教えてくれました。

また、新竹選手から「皆さんの応援のおかげで自分の演技ができました」と五輪帰国報告もありました。

## おづみん、夏フェスに出演しました おづみんは人気者！

9月8日に泉大津フェニックスで開催された、夏の野外音楽イベントのステージに、おづみんと新竹選手が登場しました。イベント開始前に、(社)泉大津青年会議所のメンバーとステージに登場したおづみんは、地元泉大津のPRを行い、訪れた観衆からの喝采を浴びていました。

その後、おづみんは、イベント会場で来場した人たちと記念撮影するなど、繊維のまち・泉大津のPR活動に一役買っていました。

